

# ～水でめぐる日本酒の旅～

## 長野県 木島平村

2026.2.20 Fri



日本酒は、どこから生まれるのか——。

本ツアーでは、木島平村の水の源をたどり、日本酒と地域文化のつながりを体感します。

樹齢300年を超えるブナの原生林が広がるカヤの平高原。雪と森に磨かれた軟水は、酒づくりを支える命の水です。豪雪と共に育まれた暮らしの知恵、全国屈指の評価を受ける米づくり、幻の酒米「金紋錦」の物語、清水が育んだ和紙文化、そして水の恵みを守り抜いた先人を祀る山水元神社。自然・歴史・信仰が一滴の酒へとつながる、その源流を巡る旅に出かけませんか。

<開催日程> 2026年2月20日（金曜日）

<参加料金> 3,000円（1名様）

<募集人数> 12名（最小催行人数5名）

<料金に含まれるもの> 酒蔵見学科・試飲・ツアー中の保険料

※食事代、試飲以外のドリンク代、宿泊代は料金に含まれません。

<スケジュール> 飯山駅集合（10:00）＝酒造蔵見学（10:30）＝昼食（12:00）＝山水元神社参拝（13:00）＝雪田ハイク（13:30）＝龍興寺清水見学・手すき和紙見学（14:30）＝宿泊者：チェックイン／日帰り：道の駅立ち寄り（15:30）＝木島平水論講話（16:30）＝地域食材の夕飯・ペアリング（18:30）〔2日目はオプションツアー〕 内山和紙の紙すき体験など

※内容は変更になる場合があります。



【主催】



一般社団法人

木島平村観光振興局

お問い合わせ（info@kijimadaira.org）